

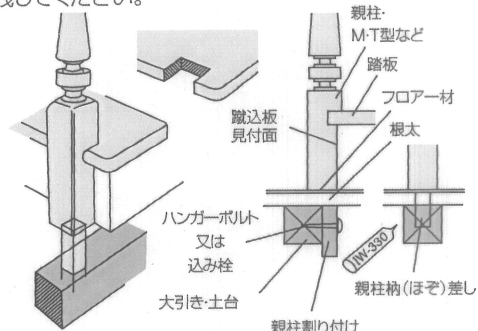
親柱 施工方法

(1) 親柱の固定方法

先付け施工の場合

親柱下端は枅(ほぞ)差しとし、大引、土台にハンガーボルト(φ10)や込み栓で接着剤を併用して固定してください。

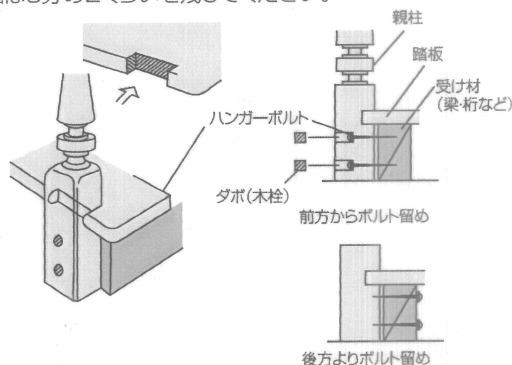
親柱の位置決めは、床下の大引や土台の位置および取り付け方によって、あるていど任意設定できます。蹴込み見付面合わせは、親柱の奥行方向の幅詰め調整で行ないますが、強度面から3分の2くらいを残してください。



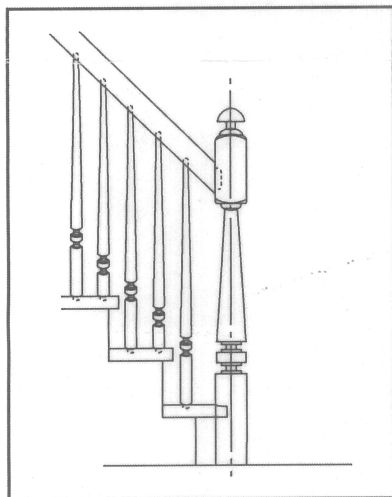
後付け施工の場合

蹴込み見付面合わせは踏板的鼻の出寸法分を踏板側を欠きとり、それ以上は親柱側で幅詰めしてください。

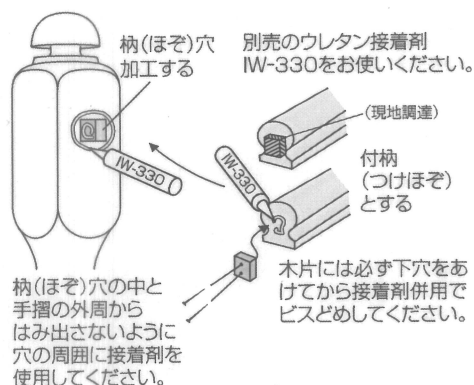
蹴込み見付面合わせは踏板的見返し寸法分を踏板側を欠きとり、それ以上は親柱側で幅詰めと合わせて行ってください。この場合も親柱幅は3分の2くらいを残してください。



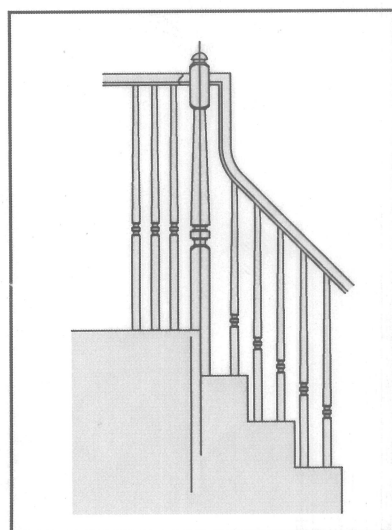
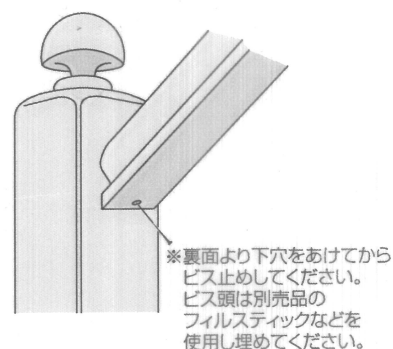
(2) 親柱と手すりの接続方法



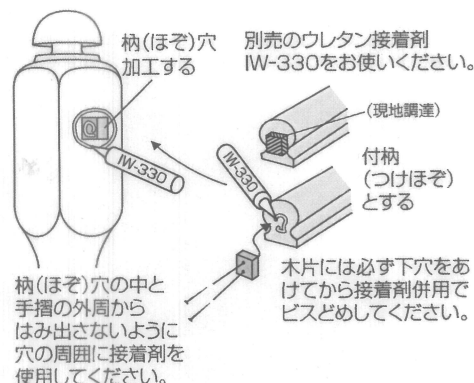
- ① 親柱に枅(ほぞ)穴、手すりには付枅(つけほぞ)加工を施します。さらに接着剤をつけてください。



- ② 枅(ほぞ)位置を合わせるように接着してください。



- ① 親柱に枅(ほぞ)穴、手すりには付枅(つけほぞ)加工を施します。さらに接着剤をつけてください。



- ② 枅(ほぞ)位置を合わせるように接着してください。

